

編集後記

今月号の特集は「膠原病治療薬と感染症」です。物事には裏と表があります。経済発展には格差の拡大がつきものですし、political correctnessを追求すれば普通に生活している人々の不満が爆発するというわけです。昨年は英国のEU離脱や米国大統領選挙でのトランプ旋風など、これまで当たり前のように民主主義が目指していると思っていた方向性に疑問を呈する人々も多いという現実が明らかになりました。善悪ではなく、表と裏の両側面があるということ踏まえた上で知恵を出し合っていくしかないでしょう。医学の世界でもやはり表と裏があります。当たり前ですが良く効く治療には副作用が伴います。膠原病の治療は急速に進歩しています。以前はアスピリンとステロイドだけを頼りにしていましたが、若年性特発性関節炎にメトトレキサートの使用が始まってからというもの、瞬間に小児の膠原病、自己免疫疾患、自己炎症疾患、血管炎の諸疾患に多くの免疫抑制薬や生物学的製剤が導入されるようになり、治療成績が飛躍的に向上しています。しかし、本来生体防御機構である免疫や炎症という仕組みを押さえ込むという治療法は、感染症を呼び込みやすいということでもあります。今月号の特集で

は、副腎皮質ホルモン、免疫抑制薬、生物学的製剤にともなう感染症への対策と、とくにB型肝炎、带状疱疹、ニューモシスチス肺炎についての解説をお願い致しました。治療には効果と副作用の両面があることは誰でもわかっているでしょうが、どちらについても深く知った上で最良の治療を心がけたいものだと思います。

綜説では小児の異常死体への対応という重いテーマと、人工内耳という科学技術の進歩を実感するテーマを頂きました。他にもDIC、先天性横隔膜ヘルニア、免疫不全者への水痘ワクチンなど、治療指針やガイドラインに則した解説を頂いています。どのテーマも日常診療に役立つばかりでなく、最新の知見がふんだんに盛り込まれています。

ロタウイルスのワクチンは実用化されましたが、ノロウイルスをはじめとした感染性胃腸炎が流行しています。感染症と人間との戦いは常にたちごつこの感があります。せめて治療によって呼び覚まされる感染症には万全の対策で望みたいものです。

(伊藤 保彦)

編集：伊藤保彦・河野陽一・中西敏雄・岡部信彦・高橋孝雄（ABC順）

小児科

第58巻第1号 1月号
2017年1月1日発行（毎月1回1日発行）
定価（本体2,600円＋税）
年間購読料金
定価（本体41,000円＋税）
〔年間13冊（増刊号、増大号を含む）の誌代〕
〔年間予約購読者に限り送料無料〕
※別冊は年間購読に含まれません※

発行所 金原出版株式会社
発行者 福村直樹
〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-14
Tel 03(3811)7165〔雑誌部直通〕
Tel 03(3811)7184〔営業部直通〕
FAX 03(3813)0288
<http://www.kanehara-shuppan.co.jp>
振替口座 00130-1-191269
印刷所 三報社印刷株式会社 Tel 03(3637)0005
広告申込先 福田商店 Tel 06(6941)5600

- ・本誌に記載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は金原出版株式会社が保有します。
- ・**JCOPY** <（社）出版者著作権管理機構 委託出版物>
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、（社）出版者著作権管理機構（電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail:info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。